

放射線・環境健康影響学分野

論文

A 欧文

A-a

1. Maika Nakao: Records and Diaries Regarding Atomic Bomb Casualties Written by Medical Doctors and Scientists. ZINBUN (49): 103-111, 2019
2. Kinoo H, Yamanouchi K, Kuba S, Morita M, Sakimura C, Kanetaka K, Takatsuki M, Abe K, Yano H, Matsumoto M, Otsubo R, Hayashida N, Nagayasu T, Eguchi S: Discordance of hormone receptor, human epidermal growth factor receptor-2, and Ki-67 between primary breast cancer and synchronous axillary lymph node metastasis. Journal of the Balkan Union of Oncology 23 (Suppl 1): S60-S66, 2018 (IF:1.379)

B 邦文

B-a

1. 佐藤彩香, 崎村千香, 山之内孝彰, 久芳さやか, 井上悠介, 伊藤信一郎, 木下直江, 安倍邦子, 新野大介, 金高賢悟, 高槻光寿, 林田直美, 江口 晋: 原発性甲状腺癌を疑った直腸癌甲状腺転移の一例. 日本内分泌外科学会雑誌 36(2): 112-117, 2019

B-c

1. 中尾麻伊香: 科学者と魔法使いの弟子—科学と非科学の境界—. 青土社, 東京, 2019
2. 中尾麻伊香: 物理療法の誕生—不可視エネルギーをめぐる近代日本の医・療・術 (栗田英彦, 塚田穂高, 吉永進一編: 近現代日本の民間精神療法—不可視な (オカルト) エネルギーの諸相. 国書刊行会, 東京 pp.27-49 所収) 2019

B-e

1. 中尾麻伊香: 戦後初期の長崎大学と ABCC の解剖プログラム. 日本科学史学会年会予稿集 p26, 2019
2. 小林和真, 岡田怜美, 哲翁華子, 池辺 絢, 伊藤信一郎, 虎島泰洋, 井上悠介, 山之内孝彰, 久芳さやか, 崎村千香, 小坂太一郎, 米田 晃, 小林慎一郎, 大野慎一郎, 夏田孔史, 日高匡章, 足立智彦, 林田直美, 金高賢悟, 高槻光寿, 江口 晋: 大技(Bmab+FOLFOXIRI)と小技(経口 5-FU 剤±Bmab)を駆使した切除不能・進行再発大腸癌に対する治療戦略 conversion の追求と高齢者・frail 症例の対策. 日本外科学会定期学術集会抄録集 119 回 Page PS-128-8, 2019

学会発表数

A-a	A-b		B-a	B-b	
	シンポジウム	学会		シンポジウム	学会
1	1	0	2	0	0

社会活動

氏名・職	委員会等名	関係機関名
林田直美・教授	甲状腺用語診断基準委員会委員	日本乳腺甲状腺超音波診断会議
林田直美・教授	「放射線による健康影響等に関する統一的な基礎資料」改訂検討委員会委員	環境省
中尾麻伊香・助教	長崎の近現代資料の保存・公開をもとめる会	

競争的研究資金獲得状況

氏名・職	資金提供元	代表・分担	研究題目
林田直美・教授	日本学術振興会	代表	基盤研究 (C) 甲状腺良性所見の実態解明に向けた縦断的研究の展開
中尾麻伊香・助教	日本学術振興会	代表	1950 年代の放射線被ばく影響をめぐる日本人科学者の発信と国際的な議論
中尾麻伊香・助教	日本学術振興会	代表	信仰と科学：原爆と長崎の戦後史を中心に

中尾麻伊香・助教	日本学術振興会	分担	放射性物質の政治文化史に関する国際比較
中尾麻伊香・助教	日本学術振興会	分担	甲状腺良性所見の実態解明に向けた縦断的研究の展開
中尾麻伊香・助教	日本学術振興会	分担	放射線影響研究と防護基準策定に関する科学史的研究
中尾麻伊香・助教	三菱財団	分担	戦後長崎における被爆者運動・平和運動に関する資料調査を通じた核・被ばく学研究の基盤形成

その他

新聞等に掲載された活動

氏名・職	活動題目	掲載紙誌等	掲載年月日	活動内容の概要と社会との関連
中尾麻伊香・助教	著書『科学者と魔法使いの弟子』の出版	西日本新聞	2019年5月26日	社会のなかで科学者や科学とどう向き合うかを考える
中尾麻伊香・助教	著書『科学者と魔法使いの弟子』の出版	西日本新聞	2019年8月1日	社会のなかで科学者や科学とどう向き合うかを考える
中尾麻伊香・助教	長崎の近現代資料の保存・公開をもとめる会の立ち上げ	長崎新聞、毎日新聞、朝日新聞、NHK など	2019年11月、12月	長崎の近現代資料の保存・公開をもとめる会の呼びかけ人の一人として、資料の保存・公開の重要性を社会に訴える